平成30年度

倉吉市水道事業会計決算書

倉吉市水道局

I	決算書類
	決算報告書 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	損益計算書 · · · · · · · · 3
	剰余金計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
	剰余金処分計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
	貸借対照表 5~6
П	附属書類
	キャッシュ・フロー計算書7
	収益費用明細書 8~11
	固定資産明細書12~13
	企業債明細書14~15
	会計に関する書類の注記 ・・・・・・・・・・・・・・16~20
Ш	事 業 報 告 書

平成30年度 倉吉市水道事業決算報告書

1 収益的収入及び支出

収 入

		予 第	章 額					
区分	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第 24条第3項の規定 による支出額に係 る財源充当額	스 화	決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考	
第1款 水道事業収益	円	円	円	円	円	円		
	855, 858, 000	1, 215, 000	0	857, 073, 000	850, 596, 473	\triangle 6, 476, 527		
第1項 営業収益							(うち仮受消費税及び地方消費税	59, 215, 694円)
	803, 573, 000	△ 133,000	0	803, 440, 000	803, 135, 120	△ 304, 880		
第2項 営業外収益							("	154, 398円)
	52, 279, 000	1, 206, 000	0	53, 485, 000	47, 015, 443	\triangle 6, 469, 557		
第3項 特別利益					·		("	0円)
	6,000	142, 000	0	148, 000	445, 910	297, 910		

支 出

												ı
				子	算 額							
区分	当 初 予算額	補 正 予算額	予備費 支出額	流用	地営法条項定る額 方企第第のに支	小 計	地方公営企企 業法第26条 第2項の規 定はる繰 越額	合 計	決算額	地方公営企 業法第26条 第2項の規 定はる繰 越額	不用額	備考
第2款 水道事業費用	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
	826, 737, 000	7, 222, 000	0	0	0	833, 959, 000	7, 870, 000	841, 829, 000	791, 739, 240	5, 379, 280	44, 710, 480	
第1項 営業費用	744, 468, 000	7, 079, 000	0	0	0	751, 547, 000	7, 870, 000	759, 417, 000	712, 214, 516	5, 379, 280	41, 823, 204	(うち仮払消費税及び地方 消費税 15,710,147円)
第2項 営業外費用	76, 791, 000	△ 388,000	0	0	0	76, 403, 000	0	76, 403, 000	75, 998, 472	0		(うち消費税及び地方消費 税納付額 34,150,700円)
第3項 特別損失	3, 478, 000	531, 000	0	0	0	4, 009, 000	0	4, 009, 000	3, 526, 252	0	482, 748	(うち仮払消費税及び地方 消費税 0円)
第4項 予備費	2, 000, 000	0	0	0	0	2, 000, 000	0	2, 000, 000	0	0	2, 000, 000	

\sim

2 資本的収入及び支出

収 入

			予 算	額					
区分	当初予算額	補正予算額		地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額に係 る財源充当額	繰越額に係	合 計	決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
第3款 資本的収入	円	円	円	円	円	円	円	円	
	87, 663, 000	△ 183,000	87, 480, 000	0	0	87, 480, 000	83, 692, 439	\triangle 3, 787, 561	
第1項 企業債									
	69, 400, 000	0	69, 400, 000	0	0	69, 400, 000	69, 400, 000	0	
第2項 負担金									
	10, 329, 000	△ 183,000	10, 146, 000	0	0	10, 146, 000	6, 368, 881	\triangle 3, 777, 119	
第3項 他会計補助									
金	7, 924, 000	0	7, 924, 000	0	0	7, 924, 000	7, 923, 558	△ 442	
第4項 固定資産売 却代金	10, 000	0	10, 000	0	0	10, 000	0	△ 10,000	

支 出

	予算額								翌年度繰越額			預		
区分	当 初 予算額	補 正予算額		流 用増減額	小計	地方公営企業 法第26条の規 定による繰越 額	継続費 遊次繰越額	合 計	決算額	地方公営 企業法第 26条の規 定による 繰越額	継続費 逓次繰		不用額	備考
第4款 資本的支出	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
	356, 510, 000	△4, 501, 000	C	0	352, 009, 000	0	0	352, 009, 000	324, 023, 215	0	0	0	27, 985, 785	
第1項 建設改良費														(うち仮払消費税及び地方
	178, 854, 000	$\triangle 5, 341, 000$	C	0	173, 513, 000	0	0	173, 513, 000	146, 534, 427	0	0	0	26, 978, 573	消費税 9,256,389円)
第2項 企業債償還														
金	176, 656, 000	0	C	0	176, 656, 000	0	0	176, 656, 000	176, 655, 211	0	0	0	789	
第3項 国庫補助金														
返還金	0	840,000	C	0	840, 000	0		840, 000	833, 577	0	0	0	6, 423	
第4項 予備費														
	1,000,000	0	C	0	1, 000, 000	0	0	1, 000, 000	0	0	0	0	1,000,000	

[※] 資本的収入額が資本的支出額に不足する額 240,330,776円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額(仮払消費税及び地方消費税から仮受消費税及び地方消費税を減じた額) 9,256,389円、当年度分損益勘定留保資金(減価償却費、固定資産除却費、固定資産売却損及び国庫補助金収益化過年度修正損を合計した額から長期前受金戻入を減じた額) 218,490,658円 及び建設改良積立金 12,583,729円で補てんした。 (注) たな卸資産購入に係る仮払消費税及び地方消費税 289,350円

平成30年度 倉吉市水道事業損益計算書 (平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

				(単位:円)
1 営業 (1) (2) (3)	巻収益 給水収益 受託工事収益 その他営業収益	654, 408, 927 235, 961 89, 274, 538	743, 919, 426	
2 営業 (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8)	業費用 原水及び浄水費 配水及び給水費 受託工事費 業務費 総係費 減価償却費 資産減耗費 その他営業費用	102, 635, 426 152, 447, 860 15, 304 75, 659, 221 107, 970, 713 250, 214, 048 6, 985, 097 576, 700	696, 504, 369	
営業				47, 415, 057
3 営業 (1) (2) (3) (4)	業外収益 受取利息及び配当金 他会計補助金 長期前受金戻入 雑収益	87, 755 3, 610, 898 38, 710, 048 4, 646, 907	47, 055, 608	
4 営業 (1) (2)	業外費用 支払利息及び企業債取扱諸費 雑支出	41, 847, 772 231, 057	42, 078, 829	4, 976, 779
経常	常利益			52, 391, 836
5 特別(1)	川利益 過年度損益修正益	445, 910	445, 910	
6 特別 (1)	別損失 過年度損益修正損	3, 526, 252	3, 526, 252	<u>△</u> 3, 080, 342
当年	F度純利益			49, 311, 494
前年	F度繰越利益剰余金			427, 187, 794
その)他未処分利益剰余金変動額			12, 583, 729
当年	F度未処分利益剰余金			489, 083, 017

. _

平成30年度 倉吉市水道事業剰余金計算書 (平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位:円)

					剰	余	金			(1 22 • 1 4)
	資本金	資	本 剰 余	金			利 益 剰	余 金		資本合計
	A 11. 3E	他会計 補助金	受贈財産 評価額	資本剰余金 合 計	減債 積立金	利益 積立金	建設改良 積立金	未処分 利益剰余金	利益剰余金 合 計	東 不日印
前年度末残高	2, 275, 296, 772	710, 779	6, 422, 362	7, 133, 141	70, 000, 000	4, 000, 000	305, 926, 752	504, 239, 824	884, 166, 576	3, 166, 596, 489
前年度処分額	33, 591, 068	0	0	0	4, 000, 000	0	39, 460, 962	△ 77, 052, 030	△ 33, 591, 068	0
議会の議決による処分額	33, 591, 068	0	0	0	4, 000, 000	0	39, 460, 962	△ 77, 052, 030	△ 33, 591, 068	0
積立金の取崩しによる当年度変動額を資本金へ	33, 591, 068							△ 33, 591, 068	△ 33, 591, 068	0
減債積立金の積立て					4, 000, 000			△ 4,000,000	0	0
建設改良積立金の積立て							39, 460, 962	△ 39, 460, 962	0	0
処分後残高	2, 308, 887, 840	710, 779	6, 422, 362	7, 133, 141	74, 000, 000	4, 000, 000	345, 387, 714	(繰越利益剰余金) 427, 187, 794	850, 575, 508	3, 166, 596, 489
当年度変動額	0	0	0	0	0	0	△ 12, 583, 729	61, 895, 223	49, 311, 494	49, 311, 494
建設改良積立金の取崩し							△ 12, 583, 729	12, 583, 729	0	0
当年度純利益								49, 311, 494	49, 311, 494	49, 311, 494
当年度末残高	2, 308, 887, 840	710, 779	6, 422, 362	7, 133, 141	74, 000, 000	4, 000, 000	332, 803, 985	当年度未処分利益剰余金 489,083,017		3, 215, 907, 983

平成30年度 倉吉市水道事業剰余金処分計算書(案)

	資本金		資本剰余金		未処分
	貝本亚	他会計補助金	受贈財産評価額	資本剰余金合計	利益剰余金
当年度末残高	2, 308, 887, 840	710, 779	6, 422, 362	7, 133, 141	489, 083, 017
議会の議決による処分額	12, 583, 729	0	0	0	△ 54, 293, 777
積立金の取崩しによる当年度変動額を資本金へ	12, 583, 729				△ 12, 583, 729
減債積立金の積立て					△ 3,000,000
建設改良積立金の積立て					△ 38, 710, 048
10 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1	0.004 454 500	540 550	2 422 222		(繰越利益剰余金)
処分後残高	2, 321, 471, 569	710, 779	6, 422, 362	7, 133, 141	434, 789, 240

平成30年度 倉吉市水道事業貸借対照表 (平成31年3月31日)

(単位:円)

資産の部

1 固定資産 (1)有形固定産 イ土物 は一種物 減価償却累計額 、構築質が関連が は一種ででは、 は一種でででででである。 は一種でででである。 は一種でででである。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	$ \begin{array}{r} 275, 603, 828 \\ $	200, 079, 099 109, 952, 753 4, 493, 391, 238 202, 577, 278 1, 591, 743 9, 062, 234 8, 680, 000	5, 025, 334, 345	
(2)無形固定資産 イ施設利用権 ロ電話加入権 ロをの他無形固定資産 無形固定資産合計 固定資産合計 と 強 動 資 産 (1)現金・資金 (2)未収金 貸倒引当金 (3)貯蔵 産 (3)貯蔵 産 流動 資 産 合計		3, 994, 084 221, 800 4, 790, 000 25, 338, 206 △ 509, 445	9, 005, 884 1, 148, 197, 007 24, 828, 761 9, 406, 003	5, 034, 340, 229 1, 182, 431, 771 6, 216, 772, 000

負債の部

3 固 定 負 債 (1)企業債 イ建設改良費等の財源に 充てるための企業債 企業債合計 (2)引 当 金 イ 退職給付引当金 引当金合計 固 定 負 債 合 計	1, 909, 940, 897 142, 258, 562	1, 909, 940, 897 142, 258, 562	2, 052, 199, 459
4 流 動 負 債 (1)企業債 イ建設改良費等の財源に 充てるための企業債 企業債合計 (2)未払金 (3)引当金 イ賞与引当金 ロ法定福利費引当金 引当金合計 (4)預り金 流動負債合計	173, 477, 734 16, 191, 428 3, 106, 812	173, 477, 734 50, 386, 975 19, 298, 240 83, 184, 721	326, 347, 670
5 繰 延 収 益 (1)長期前受金 イ 国県補助金	97 9, 830, 026 99 52, 419, 724 56 64 93, 424, 492 86	622, 316, 888	622, 316, 888 3, 000, 864, 017
資	本の部		
 6 資本金 7 剰余金 (1)資本剰余金 イ他会計補助金 ロ受贈財産評価額資本剰余金合計 (2)利益剰余金 イ減債積立金 ロ利益積立金 ロ科益改良積立金 ニ当年度未処分利益剰余金利益剰余金合計剰余金合計剰余金合計 剰余金合計 利金合計 資本合計 負債資本合計 	710, 779 6, 422, 362 74, 000, 000 4, 000, 000 332, 803, 985 489, 083, 017	7, 133, 141 899, 887, 002	2, 308, 887, 840 907, 020, 143 3, 215, 907, 983 6, 216, 772, 000

平成30年度 倉吉市水道事業キャッシュ・フロー計算書 (平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位:円) 1 業務活動によるキャッシュ・フロー (1) 当年度純利益 49, 311, 494 (2) 当年度分損益勘定留保資金 イ 減価償却費 250, 214, 048 口 固定資産除却費 6, 984, 312 ハ 長期前受金戻入額(△) △ 38, 710, 048 二 国県補助金収益化過年度修正損 2,346 当年度分損益勘定留保資金 計 218, 490, 658 (3) 引当金の増加・減少(△は減少) イ 退職給付引当金の増減額 \triangle 3, 249, 136 ロ賞与引当金の増減額 938,061 ハ 法定福利費引当金の増減額 178,011 二 貸倒引当金の増減額 \triangle 317, 773 引当金の増加・減少 計 \triangle 2, 450, 837 (4) 資産及び負債の増減(業務活動に伴うもの) イ 未収金の増減額(△は増加) 32, 660, 719 ロ 未払金の増減額(△は減少) 39, 344, 013 ハ たな卸資産の増減額(△は増加) 29,916 . 預り金の増減額(△は減少) 9,066,389 資産及び負債の増減 計 62, 968, 259 (5) その他業務活動以外のもの イ 受取利息及び受取配当金(△) △ 87, 755 口 支払利息 41, 847, 772 その他業務活動以外のもの 計 <u>41, 7</u>60, 017 業務活動によるキャッシュ・フロー 小計 370, 079, 591 (6) 投資活動、財務活動以外のもの イ 利息及び配当金の受取額 87, 755 ロ 利息の支払額(△) 41, 847, 772 その他業務活動以外のもの 計 \triangle 41, 760, 017 業務活動によるキャッシュ・フロー 計 328, 319, 574 2 投資活動によるキャッシュ・フロー (1) 有形固定資産の取得による支出(△) △ 136, 229, 038 △ 1,049,000 (2) 無形固定資産の取得による支出(△) (3) 工事負担金による収入 6, 368, 881 (4) 他会計補助金による収入 7, 923, 558 (5) 国県補助金返還による支出(△) △ 833, 577 投資活動によるキャッシュ・フロー 計 \triangle 123, 819, 176 3 財務活動によるキャッシュ・フロー (1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入 69, 400, 000 (2) 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出(△) △ 176,655,211 財務活動によるキャッシュ・フロー 計 \triangle 107, 255, 211 4 資金増減額(△は減少) 97, 245, 187 資金期首残高 5 1, 050, 951, 820

1, 148, 197, 007

資金期末残高

収益費用明細書

収益 (単位:円)

収益					(単位:円)
款	項	目	節	金額	備考
水道事業収益				791, 420, 944	
	営業収益			743, 919, 426	
		給水収益		654, 408, 927	
			水道料金	629, 753, 387	
			量水器使用料	24, 655, 540	
		受託工事収益		235, 961	
			給水工事収益	0	
			修繕工事収益	235, 961	
		その他営業収益		89, 274, 538	
			材料売却収益	509, 163	
			加入金	5, 644, 000	
			手数料	793, 700	
			受託収益	82, 099, 410	
			消火栓修繕収益	228, 265	
			雑収益	0	
	営業外収益			47, 055, 608	
		受取利息及び 配当金		87, 755	
			預金利息	87, 755	
		他会計補助金		3, 610, 898	
			一般会計補助金	3, 610, 898	
		長期前受金戻入		38, 710, 048	
			長期前受金戻入	38, 710, 048	
		雑収益		4, 646, 907	
			不用品売却収益	20, 400	
			発生品組替益	6, 380	
			その他雑収益	4, 620, 127	
	特別利益			445, 910	
		固定資産売却益		0	
			固定資産売却益	0	
		過年度損益修正益		445, 910	
			過年度損益修正益	445, 910	
収益合計				791, 420, 944	

費 用 (単位:円)

費 用					(単位:円)
款	項	目	節	金額	備考
水道事業費用				742, 109, 450	
	営業費用			696, 504, 369	
		原水及び浄水費		102, 635, 426	
			給料	25, 152, 120	(予算額 25, 153, 000)
			手当等	11, 957, 833	(予算額 12,728,000)
			賞与引当金繰入額	3, 179, 461	
			法定福利費	7, 819, 239	
			法定福利費引当金繰		(予算額 623,000)
			入額	000,001	(1 34 16 020, 000)
			被服費	72, 100	
			備消品費	557, 242	
			燃料費	459, 384	
			光熱水費	106, 099	
			通信運搬費	2, 617, 440	
			委託料	8, 894, 046	
			手数料	344, 412	
			賃借料 佐従書	15, 175	
			修繕費	5, 175, 112	
			動力費	34, 327, 499	
			薬品費	1, 267, 400	
			材料費	19, 200	
			負担金	58, 000	
			公課費	19, 800	
		配水及び給水費		152, 447, 860	
			給料	35, 332, 300	(予算額 36, 108, 000)
			手当等	15, 694, 521	(予算額 16,537,000)
			賞与引当金繰入額	4, 961, 944	(予算額 5,198,000)
			賃金	3, 461, 419	
			法定福利費	11, 485, 253	(予算額 11,819,000)
			法定福利費引当金繰	952, 088	(予算額 998,000)
			入額		
			被服費	100, 338	
			備消品費	201, 124	
			燃料費	333, 552	
			光熱水費	334, 124	
			委託料	29, 804, 000	
			手数料	797, 520	
	1		賃借料	4, 725, 286	
	1		修繕費	3, 907, 057	
			工事請負費	20, 484, 750	
			路面復旧費	14, 268, 740	
			動力費	1, 843, 630	
			材料費	3, 701, 274	
			補償金	3, 340	
			公課費	55, 600	
		受託工事費		15, 304	
		スルンナ月	賃借料	10, 304	
			工事請負費	0	
			路面復旧費	0	
	1		材料費	ŭ	
	1		竹村箕	15, 304	

					(単位:円)
款	項	目	節	金額	備考
(水道事業費用)	(営業費用)	業務費		75, 659, 221	
			給料	24, 111, 900	(予算額 24,112,000)
			手当等	10, 613, 404	(予算額 11,333,000)
			賞与引当金繰入額	3, 076, 023	(予算額 3,222,000)
			賃金	1, 700, 856	
			報酬	230, 700	(予算額 360,000)
			法定福利費	7, 802, 695	
			法定福利費引当金繰 入額		(予算額 629,000)
			報償費	26, 836	
			被服費	13, 800	
			備消品費	299, 109	
			燃料費	173, 877	
			印刷製本費	817, 504	
			通信運搬費	3, 685, 002	
			委託料	16, 190, 465	
			手数料		
			于	4, 171, 168	
				1, 899, 000	
			修繕費	99, 305	
		40 K #	負担金	147, 610	
		総係費		107, 970, 713	
			給料		(予算額 26,599,000)
			手当等		(予算額 13,583,000)
			賞与引当金繰入額	3, 471, 168	(予算額 3,654,000)
			報酬	4, 499, 284	(予算額 4,811,000)
			法定福利費	8, 617, 301	(予算額 8,750,000)
			法定福利費引当金繰 入額	673, 780	(予算額 710,000)
			旅費	920, 744	
			退職給付費	12, 677, 531	(予算額 12,687,000)
			被服費	55, 560	
			備消品費	1, 956, 213	
			燃料費	62, 808	
			光熱水費	1,697,670	
			印刷製本費	83, 700	
			通信運搬費	684, 754	
			広告料	34, 157	
			委託料	27, 542, 626	
			手数料	213, 850	
			賃借料	491, 110	
			修繕費	20, 600	
			修繕貨 交際費		(予算額 100,000)
					(1) 异识 100,000)
			補償金	0	
			研修費	188, 963	
			食糧費	0	
			厚生費	405, 467	
			会費及び負担金	2, 849, 705	
			保険料	886, 932	
			公課費	16, 400	
			貸倒引当金繰入額	0	
		減価償却費		250, 214, 048	
			有形固定資産減価償 却費	248, 647, 341	定額法
			無形固定資産減価償却費	1, 566, 707	定額法
		資産減耗費		6, 985, 097	
		, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	固定資産除却費	6, 984, 312	
			たな卸資産減耗費	785	
		1		. 30	

款	項		節	金額	備考
(水道事業費用)	(営業費用)	その他営業費用		576, 700	
			材料売却原価	509, 163	
			雑支出	67, 537	
	営業外費用			42, 078, 829	
		支払利息及び企業債 取扱諸費		41, 847, 772	
			企業債利息	41, 847, 772	
			借入金利息	0	
		雑支出		231, 057	
			不用品売却原価	0	
			その他雑支出	231, 057	
	特別損失			3, 526, 252	
		固定資産売却損		0	
			固定資産売却損	0	
		過年度損益修正損		3, 526, 252	
			過年度損益修正損	3, 526, 252	
費用合計				742, 109, 450	

固定資産明細書

(1) 有形固定資産明細書

(1) 有形固定資産明細書 (単位:円)											
	年度当初	当年度	当年度	年度末		減価償却累計額		年度末			
資産の種類	現在高	増加額	減少額	現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	累計	償却未済高	備考		
土地	200, 079, 099	0	0	200, 079, 099	0	0	0	200, 079, 099			
事務所用地	70, 794, 932	0	0	70, 794, 932	0	0	0	70, 794, 932			
施設用地	129, 284, 167	0	0	129, 284, 167	0	0	0	129, 284, 167			
建物	275, 603, 828	0	0	275, 603, 828	5, 833, 600	0	165, 651, 075	109, 952, 753			
事務所用建物	17, 596, 151	0	0	17, 596, 151	0	0	16, 716, 343	879, 808			
施設用建物	253, 341, 996	0	0	253, 341, 996	5, 808, 098	0	144, 604, 807	108, 737, 189			
その他建物	4, 665, 681	0	0	4, 665, 681	25, 502	0	4, 329, 925	335, 756			
構築物	10, 032, 066, 916	114, 040, 938	20, 898, 236	10, 125, 209, 618	212, 347, 886	18, 165, 436	5, 631, 818, 380	4, 493, 391, 238			
取水設備	147, 426, 088	0	0	147, 426, 088	2, 213, 390	0	79, 896, 765	67, 529, 323			
集水埋管	2, 665, 147	0	0	2, 665, 147	0	0	2, 531, 889	133, 258			
配水池	698, 765, 186	0	0	698, 765, 186	11, 616, 005	0	406, 826, 897	291, 938, 289			
送水管	252, 945, 036	0	0	252, 945, 036	4, 365, 211	0	208, 508, 110	44, 436, 926			
配水管	8, 838, 061, 031	114, 040, 938	20, 898, 236	8, 931, 203, 733	193, 772, 397	18, 165, 436	4, 852, 374, 867	4, 078, 828, 866			
その他構築物	92, 204, 428	0	0	92, 204, 428	380, 883	0	81, 679, 852	10, 524, 576			
機械及び装置	1, 510, 178, 269	16, 212, 100	13, 467, 743	1, 512, 922, 626	27, 808, 318	11, 605, 911	1, 310, 345, 348	202, 577, 278			
電気設備	492, 976, 532	860,000	0	493, 836, 532	5, 486, 914	0	446, 548, 128	47, 288, 404			
内燃設備	69, 057, 456	0	0	69, 057, 456	1, 565, 209	0	58, 896, 016	10, 161, 440			
ポンプ設備	297, 796, 828	7, 788, 000	3, 932, 086	301, 652, 742	4, 955, 025	3, 227, 992	253, 662, 028	47, 990, 714			
滅菌設備	16, 398, 000	1, 216, 000	0	17, 614, 000	1, 285, 020	0	5, 869, 060	11, 744, 940			
量水器	157, 980, 376	3, 986, 700	9, 374, 657	152, 592, 419	4, 479, 215	8, 224, 969	123, 598, 009	28, 994, 410			
水位計	20, 742, 079	0	0	20, 742, 079	377, 217	0	17, 188, 908	3, 553, 171			
その他機械装置	455, 226, 998	2, 361, 400	161, 000	457, 427, 398	9, 659, 718	152, 950	404, 583, 199	52, 844, 199			
車両運搬具	18, 814, 025	0	0	18, 814, 025	743, 402	0	17, 222, 282	1, 591, 743			
自動車	18, 814, 025	0	0	18, 814, 025	743, 402	0	17, 222, 282	1, 591, 743			
工具器具及び備品	33, 408, 788	296, 000	8, 263, 600	25, 441, 188	1, 914, 135	5, 873, 920	16, 378, 954	9, 062, 234			
工具器具	5, 705, 440	0	559, 200	5, 146, 240	20, 160	531, 240	4, 802, 688	343, 552			
備品	27, 703, 348	296, 000	7, 704, 400	20, 294, 948	1, 893, 975	5, 342, 680	11, 576, 266	8, 718, 682			
建設仮勘定	3, 000, 000	5, 680, 000	0	8, 680, 000	0	0	0	8, 680, 000			
計	12, 073, 150, 925	136, 229, 038	42, 629, 579	12, 166, 750, 384	248, 647, 341	35, 645, 267	7, 141, 416, 039	5, 025, 334, 345			

(2) 無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度 減価償却高	年度末現在高	備考
施設利用権	4, 233, 791	0	0	239, 707	3, 994, 084	
電話加入権	221, 800	0	0	0	221, 800	
その他無形固定資産	5, 068, 000	1, 049, 000	0	1, 327, 000	4, 790, 000	
計	9, 523, 591	1, 049, 000	0	1, 566, 707	9, 005, 884	

企業債明細書

種	借入		発行		僧	還高					位:円)
類	年度	借入先	年月日	発行総額	当年度償還高	償還高累計	未償還残高	発行価額	利率(%)	償還終期	備考
		財務省財政融資資金	H 1. 3.27	35, 000, 000	2, 345, 549	35, 000, 000	0	35, 000, 000	4. 850	H31. 3.25	
		財務省財政融資資金	Н 1. 5.26	62, 600, 000	4, 195, 181	62, 600, 000	0	62, 600, 000	4. 850	Н31. 3.25	
		財務省財政融資資金	Н 3. 5.27	27, 600, 000	1, 898, 322	23, 412, 741	4, 187, 259	27, 600, 000	6. 600	Н33. 3.25	
	H4	財務省財政融資資金	Н 5. 3.25	169, 400, 000	9, 141, 258	128, 583, 619	40, 816, 381	169, 400, 000	4. 400	Н35. 3.25	
	H4	地方公共団体金融機構	Н 5. 3.26	72, 600, 000	4, 512, 217	62, 950, 219	9, 649, 781	72, 600, 000	4. 500	Н33. 3.20	
	Н5	財務省財政融資資金	Н 6. 3.23	178, 500, 000	8, 891, 731	128, 880, 671	49, 619, 329	178, 500, 000	3. 650	Н36. 3. 1	
	Н5	地方公共団体金融機構	Н 6. 3.23	76, 500, 000	4, 344, 169	62, 455, 760	14, 044, 240	76, 500, 000	3. 750	H34. 3.20	
建	Н5	財務省財政融資資金	Н 7. 3.27	54, 300, 000	2, 710, 435	35, 139, 808	19, 160, 192	54, 300, 000	4. 650	Н37. 3. 1	
設	Н6	財務省財政融資資金	Н 7. 3.27	100, 000, 000	4, 991, 592	64, 714, 197	35, 285, 803	100, 000, 000	4. 650	Н37. 3. 1	
砂	Н6	地方公共団体金融機構	Н 7. 3.27	100, 000, 000	5, 756, 148	74, 072, 564	25, 927, 436	100, 000, 000	4. 750	Н35. 3.20	
良費等	Н7	財務省財政融資資金	Н 8. 3.14	120, 000, 000	5, 471, 860	76, 511, 357	43, 488, 643	120, 000, 000	3. 150	Н38. 3. 1	
須	Н7	地方公共団体金融機構	Н 8. 3.22	80, 000, 000	4, 125, 568	57, 253, 826	22, 746, 174	80, 000, 000	3. 250	Н36. 3.20	
の	Н8	財務省財政融資資金	Н 9. 3.25	114, 000, 000	4, 995, 433	68, 617, 777	45, 382, 223	114, 000, 000	2.800	Н39. 3. 1	
財	Н8	地方公共団体金融機構	Н 9. 3.26	76, 000, 000	3, 747, 268	51, 102, 530	24, 897, 470	76, 000, 000	2. 900	Н37. 3.20	
源	Н9	財務省財政融資資金	H10. 3.25	120, 000, 000	5, 052, 921	69, 443, 180	50, 556, 820	120, 000, 000	2. 100	H40. 3. 1	
充	Н9	地方公共団体金融機構	H10. 3.25	80, 000, 000	3, 756, 705	51, 270, 369	28, 729, 631	80, 000, 000	2. 200	Н38. 3.20	
て	H10	地方公共団体金融機構	H11. 3.24	76, 000, 000	3, 484, 512	45, 341, 125	30, 658, 875	76, 000, 000	2. 100	Н39. 3.20	
るた	H10	財務省財政融資資金	H11. 3.25	114, 000, 000	4, 701, 035	61, 170, 747	52, 829, 253	114, 000, 000	2. 100	H41. 3. 1	
ル め	H11	地方公共団体金融機構	H12. 3.22	76, 000, 000	3, 408, 741	42, 066, 916	33, 933, 084	76, 000, 000	2.000	H40. 3.20	
Ø	H11	財務省財政融資資金	H12. 3.24	114, 000, 000	4, 604, 102	56, 818, 744	57, 181, 256	114, 000, 000	2.000	H42. 3. 1	
企	H12	地方公共団体金融機構	H13. 3.22	64, 000, 000	2, 812, 350	33, 095, 790	30, 904, 210	64, 000, 000	1. 700	H41. 3.20	
業債	H12	財務省財政融資資金	H13. 3.26	96, 000, 000	3, 814, 760	45, 149, 826	50, 850, 174	96, 000, 000	1.600	H43. 3. 1	
良	H13	地方公共団体金融機構	H14. 3.22	62, 000, 000	2, 667, 469	28, 461, 387	33, 538, 613	62, 000, 000	2. 200	H42. 3.20	
	H13	財務省財政融資資金	H14. 3.25	78, 000, 000	3, 014, 811	32, 167, 454	45, 832, 546	78, 000, 000	2. 200	H44. 3. 1	
	H14	地方公共団体金融機構	H15. 3.25	58, 700, 000	2, 508, 065	25, 817, 136	32, 882, 864	58, 700, 000	1. 350	H43. 3.20	
	H14	財務省財政融資資金	H15. 3.25	62, 300, 000	2, 424, 047	25, 134, 177	37, 165, 823	62, 300, 000	1. 200	H45. 3. 1	
	H15	地方公共団体金融機構	H16. 3.23	55, 000, 000	2, 284, 538	21, 012, 698	33, 987, 302	55, 000, 000	1. 900	H44. 3.20	
		財務省財政融資資金	H16. 3.25	55, 000, 000	2, 051, 312	18, 786, 617	36, 213, 383	55, 000, 000	2. 000	H46. 3. 1	
	H16	地方公共団体金融機構	H17. 3.23	39, 200, 000	1, 585, 545	13, 145, 048	26, 054, 952	39, 200, 000	2. 100	H45. 3.20	
	H16	財務省財政融資資金	H17. 3.25	40, 800, 000	1, 484, 270	12, 305, 422	28, 494, 578	40, 800, 000	2. 100	H47. 3. 1	

種	借入	/#: ¬ /+:	発 行	7% 7二 4/A 安百	償:	還 高	土燈湯母古	% 行 紅姑	和本(1/)		備考
類	年度	借入先	年月日	発行総額	当年度償還高	償還高累計	未償還残高	発行価額	利率(%)	償還終期	佣石
	H17	地方公共団体金融機構	H18. 3.23	45, 500, 000	1, 811, 070	13, 527, 795	31, 972, 205	45, 500, 000	2.000	H46. 3.20	
	H17	財務省財政融資資金	H18. 3.27	54, 500, 000	1, 941, 676	14, 454, 723	40, 045, 277	54, 500, 000	2. 100	H48. 3. 1	
建	H18	地方公共団体金融機構	H19. 3.23	44,600,000	1, 725, 078	11, 335, 521	33, 264, 479	44, 600, 000	2. 150	H47. 3.20	
設改	H18	財務省財政融資資金	H19. 3.26	55, 400, 000	1, 932, 935	12, 719, 687	42, 680, 313	55, 400, 000	2. 100	H49. 3. 1	
良	H21	財務省財政融資資金	H22. 3.25	50, 000, 000	1, 638, 550	6, 353, 736	43, 646, 264	50,000,000	2. 100	H52. 3. 1	
費	H22	地方公共団体金融機構	H23. 3.22	36, 900, 000	4, 726, 094	36, 900, 000	0	36, 900, 000	0.700	Н31. 3.20	借換債
等	H22	財務省財政融資資金	H23. 3.25	80, 000, 000	2, 624, 177	7, 725, 978	72, 274, 022	80,000,000	1. 900	H53. 3. 1	
財	H22	山陰合同銀行	H23. 3.25	122, 300, 000	12, 230, 000	97, 840, 000	24, 460, 000	122, 300, 000	1. 300	Н33. 3.25	借換債
源	H23	地方公共団体金融機構	H23. 9.20	19, 600, 000	2, 343, 937	17, 241, 978	2, 358, 022	19, 600, 000	0.600	Н32. 3.20	借換債
に	H23	山陰合同銀行	H24. 3.26	106, 200, 000	13, 260, 000	92, 820, 000	13, 380, 000	106, 200, 000	1.010	Н32. 3.25	借換債
充って	H23	財務省財政融資資金	H24. 3.26	100, 000, 000	3, 295, 788	6, 536, 254	93, 463, 746	100, 000, 000	1.700	H54. 3. 1	
る	H24	山陰合同銀行	H25. 3.25	81, 300, 000	9, 020, 000	54, 120, 000	27, 180, 000	81, 300, 000	0.810	H34. 3.25	借換債
た	H24	財務省財政融資資金	H25. 3.25	100, 000, 000	3, 323, 992	3, 323, 992	96, 676, 008	100, 000, 000	1. 500	H55. 3. 1	
め	H25	地方公共団体金融機構	H26. 3.25	125, 000, 000	0	0	125, 000, 000	125, 000, 000	1. 400	H56. 3.20	
企	H26	地方公共団体金融機構	H27. 3.24	125, 000, 000	0	0	125, 000, 000	125, 000, 000	1. 200	H57. 3.20	
業	H27	地方公共団体金融機構	H28. 3.24	101, 700, 000	0	0	101, 700, 000	101, 700, 000	0.500	H58. 3.20	
債	H28	地方公共団体金融機構	H29. 3.23	100, 500, 000	0	0	100, 500, 000	100, 500, 000	0.600	H59. 3.20	
	H29	地方公共団体金融機構	Н30. 3.26	95, 400, 000	0	0	95, 400, 000	95, 400, 000	0.600	Н60. 3.20	
	H30	地方公共団体金融機構	Н31. 3.25	69, 400, 000	0	0	69, 400, 000	69, 400, 000	0.400	H61. 3.20	
		計		3, 970, 800, 000	176, 655, 211	1, 887, 381, 369	2, 083, 418, 631	3, 970, 800, 000			

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1) 資産の評価基準及び評価方法
 - イ たな卸資産(貯蔵品) 移動平均法による原価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 - イ 有形固定資産

定額法

 ・耐用年数 建物 15~50年 構築物 10~60年 機械及び装置 8~20年 車両運搬具 4~5年 工具器具及び備品 2~20年

ロ 無形固定資産

定額法

・耐用年数 施設利用権 42年ソフトウェア 5年

ハ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引

・自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

(3) 引当金の計上方法

イ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、当年度末の債権残高(見込額)に過去3か年の貸 倒実積率を乗じて得た額を回収不能見込額として計上している。

口 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における全職員(同日における退職者を除く。)が自己の都合により退職するものと仮定した場合に支給すべき退職手当(水道事業において負担すべきものとして水道事業に従事した期間で按分したものに限る。)の総額を計上している。

ハ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における在職職員が翌年度も引き続き在職した場合の当年度の負担に属する額(翌年度6月期の支給見込額のうち12~3月分に相当する額)を計上している。

二 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支給に備えるため、賞与引当金の額に対する法定福利費相当額を計上している。

- (4) その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項
 - イ 消費税及び地方消費税の会計処理 税抜方式
- (5) 会計方針の変更 当年度該当事項なし
- (6) 表示方法の変更 当年度該当事項なし
- 2 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記
 - (1) 重要な非資金取引(翌年度以降のキャッシュ・フローに重要な影響を与えるもの)
 - イ 現物出資の受入による資産の取得 当年度該当事項なし
 - ロ 資産の交換 当年度該当事項なし
 - ハ ファイナンス・リース取引による資産の取得 当年度該当事項なし
 - ニ PFI契約等による資産の取得 当年度該当事項なし
- 3 予定貸借対照表等に関する注記
 - (1) 担保に供している資産及びこれに対応する債務
 - イ 担保に供している資産 当年度該当事項なし
 - ロ 担保に係る債務 当年度該当事項なし
 - (2) 後年度において一般会計等が負担する企業債の償還に関する事項 当年度末貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内 に償還予定のものも含む。)のうち、一般会計が負担する額は、21,405,532円である。(こ の企業債の償還に対する一般会計が負担する利息額は、3,205,688円である。)
 - (3) 保証債務又は重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項
 - イ 保証債務に関する事項 当年度該当事項なし

ロ 重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項 当年度該当事項なし

4 セグメント情報に関する注記

(1) 報告セグメントの概要

倉吉市水道事業会計は、上水道事業のほかに簡易水道事業の運営及び市が実施する市以外の 水道事業者の水道の管理並びに下水道事業及び集落排水事業の使用料の徴収に係る業務を 行っていることから、上水道事業、簡易水道事業及び下水道事業の3つを報告セグメントと している。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

事業区分	事業の内容			
上水道事業	簡易水道事業区分及び下水道事業区分に掲げる事業の内容以外の業務			
簡易水道事業	簡易水道事業 簡易水道事業の運営に係る業務			
	市以外の水道事業者の水道の衛生管理及び施設管理に係る業務			
下水道事業	下水道事業及び集落排水事業の使用料の徴収に係る業務			

(単位:円)

(2) 報告セグメントごとの営業収益等

当年度(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

合 計 下水道事業 項目 上水道事業 簡易水道事業 営業収益 661, 820, 016 50, 708, 410 31, 391, 000 743, 919, 426 営業費用 614, 404, 959 50, 708, 410 31, 391, 000 696, 504, 369 営業損益 47, 415, 057 47, 415, 057 0 0 経常損益 52, 391, 836 0 0 52, 391, 836 セグメント資産 6, 134, 743, 845 75, 516, 039 6, 216, 772, 000 6, 512, 116 セグメント負債 2, 918, 835, 862 6, 512, 116 75, 516, 039 3, 000, 864, 017 その他の項目 (該当項目なし)

5 減損損失に関する注記

(1) 減損の兆候について

イ 固定資産のグループ化の方法

水道事業に使用している固定資産については、すべての固定資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、全体を1つの固定資産グループとしている。

ロ 認められた減損の兆候の概要 減損の兆候は、認められなかった。

- ハ 減損損失を認識するに至らなかった理由 当年度該当事項なし
- (2) 減損損失の認識及び測定について 当年度該当事項なし
- 6 リース契約により使用する固定資産に関する注記
 - (1) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引 (リース契約上の諸条件に照らしてリース物件の所有権が借主に移転すると認められない取引) については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る当年度末未経過リース料相当額

1年内 2,474,400円

1年超 7,276,400円

計 9,750,800円

- (3) オペレーティング・リース取引に係る当年度末未経過リース料相当額 当年度該当事項なし
- 7 重要な後発事象に関する注記 当年度該当事項なし
- 8 その他の注記
 - (1) 引当金の取崩し
 - イ 貸倒引当金

当年度末において水道料金及び量水器使用料を不納欠損するため、貸倒引当金 827,218円を 取り崩した。

口 退職給付引当金

当年度において退職手当を支給するため、退職給付引当金 15,926,667円を取り崩した。

ハ 賞与引当金

当年度6月末において期末及び勤勉手当を支給するため、賞与引当金 15,253,367円を取り崩した。

二 法定福利費引当金

当年度6月末において賞与引当金を取り崩して支給した期末及び勤勉手当に係る法定福利費を支出するため、法定福利費引当金2,928,801円を取り崩した。

平成30年度 倉吉市水道事業報告書

1	概沉	
	(1)	総括事項
	(2)	議会議決事項 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	(3)	行政官庁認可事項22職員に関する事項23
	(4)	
	(5)	料金その他供給条件の設定及び変更に関する事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
2	工事	
	(1)	改良工事の概況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24
	(2)	保存工事の概況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3	業務	
_	(1)	, 業務量 ····································
	(2)	事業収入に関する事項
	(3)	事業費に関する事項29
4	会計	-
-	(1)	重要契約の要旨
	(2)	企業債及び一時借入金の概況 ・・・・・・・・・・29
5	附#	事項
	(1)	給水工事の概況 ······ 30
		受託工事の概況30
	(3)	修繕工事の概況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30
6	その) 他
	(1)	決算日後に生じた企業の状況に関する重要な事実 ······30
	(2)	他会計補助金等の使途について ····································
口	表 建	: 設工事等の概況表 ····· 31~36
/J'.	IN A	

1 概 況

(1) 総括事項

本年度は、建設改良工事として、東巖城町配水管布設工事第1~3工区等の配水工事を実施し、 老朽管布設替え等の漏水防止対策を行った。これらの建設改良工事等により、良質で安全な水道 水を確保し、住民サービスの向上を図り、水道事業の健全経営に努めた。

ア 経営状況

本年度は、決算面において、収益的収支で 49,311,494円の純利益を生じた。一方、資本的収支においては、240,330,776円の不足額が生じたので、補てん財源として当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 9,256,389円、当年度分損益勘定留保資金 218,490,658円及び建設改良積立金 12,583,729円をもってこれを補てんした。

イ 工事概況について

配水工事

東巌城町配水管布設工事ほか、口径 50mmから150mmの配水管 1,241mを布設した。

施設改良工事

大原第1送水ポンプ改造工事ほか4件の工事を行った。

(2) 議会議決事項

議案番号	件 名	提出年月日	議決年月日
報告第5号	議会の委任による専決処分について(損害賠償の額の決定について)	平成30年5月11日	平成30年5月22日
報告第7号	平成29年度倉吉市水道事業会計 予算繰越計算書について	平成30年6月15日	平成30年7月2日
議案第53号	平成29年度倉吉市水道事業会計 利益の処分及び決算の認定につ いて	平成30年9月3日	平成30年9月27日
議案第72号	平成30年度倉吉市水道事業会計 補正予算(第1号)	平成30年12月3日	平成30年12月19日
議案第87号	平成30年度倉吉市水道事業会計補正予算(第2号)	平成30年12月10日	平成30年12月19日
議案第25号	平成31年度倉吉市水道事業会計 予算	平成31年2月22日	平成31年3月20日
議案第25号	消費税法の一部改正等に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について(倉吉市上水道給水条例の一部改正)	平成31年2月22日	平成31年3月20日
議案第34号	倉吉市水道布設工事監督者及び 水道技術管理者の資格基準に関 する条例の一部改正について	平成31年2月22日	平成31年3月20日

(3) 行政官庁認可事項

該当事項なし

(4) 職員に関する事項

ア 人事異動について

平成30年4月1日付で、市長事務部局と7名の職員の人事交流を行った。 平成30年11月1日付で、市長事務部局に対し2名の技師職員が災害復旧のため出向した。 平成31年3月31日付で、2名の職員が退職した。

イ 職員の配置状況について

(平成31年3月31日現在)

区分\職種別	事務職	技術職	計	備考
局長	1		1	
業務課長	1		1	
総務係	4		4	
お客様係	6		6	
工務課長		1	1	
計画係		5	5	
施設係		7	7	(専門員 1)
配給水係		6	6	
計	12	19	31	

ウ 平均給与

	職種	(種別	人員	給料	諸手当	合計	平均勤務年数	平均年齢	備考
ſ	一般	月額	33人	10, 207, 168円	5,806,049円	16, 013, 217円		44歳11月	
	職員	一人	平均	309, 308円	175, 941円	485, 249円	20年8月	44成11月	

(5) 料金その他供給条件の設定及び変更に関する事項 該当事項なし

2 工事

(1) 改良工事の概況

ア配水工事

別表「建設工事等の概況表」のとおり

イ 施設改良工事

別表「建設工事等の概況表」のとおり

ウ その他営業設備事業

事業名	事業内容	金額(税込)	備考
機械及び装置購入費	・量水器 1,468個 ・湯梨浜町分水用水道メーターφ150 1個 ・大原第1水源地送水ポンプ 1台 ・黒見第2水源地テレメータ装置 1式 ・大原第1水源地用テレメータ装置 1式 ・大原第1水源地用テレメータ装置 1式 ・黒見第1取水井取水ポンプ 1式 ・生竹配水池緊急遮断弁地震監視装置 1式 ・余戸谷町水源地水道用電動式バタフライ弁 1台 ・八屋水源地電磁流量計 1台 ・黒見第2水源地電動弁及び揚水管取替 1式	3,830,436円 475,200円 799,200円 183,600円 265,680円 1,239,840円 973,512円 1,166,400円 663,120円 4,212,000円	
工具、器具及び備品購 入費	・上水道情報管理システムハードウェア	319, 680円	
その他固定資産購入費	・上水道情報管理システムソフトウェア	1, 132, 920円	
計		15, 261, 588円	

(2) 保存工事の概況

ア 配・給水管の状況

別表「建設工事等の概況表」のとおり

イ 施設整備の状況 該当事項なし

ウ 公道部分修繕の状況

(単位:件)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	備考
件数	37	37	48	63	73	36	56	42	27	41	36	18	514	

エ 量水器の取替状況

(単位:件)

月別\口径別	13mm	20mm	$25 \mathrm{mm}$	40 mm	50mm	75mm	100mm	150mm	計	備考
4月									0	
5月									0	業務発注
6月	533	15	16	12	4				580	
7月	554	73	27	22	4	2			682	
8月	508	57	17	3	2				587	
9月	240	57	27	4					328	
10月	371	67	23	2	3	1			467	
11月			_						0	業務完了
計	2, 206	269	110	43	13	3	0	0	2,644	

3 業 務

(1) 業務量

ア 給水戸数・給水人口

区分\年度	平成30年度	平成29年度	増 減	比 較
給水戸数(戸)	18, 218	18, 248	△ 30	99.8%
給水人口(人)	39, 817	40, 137	△ 320	99. 2%

イ 総配水量 (単位:m³)

					1 1-3 /
月別\区分	月間総配水量	1日最大配水量	1日最小配水量	1日平均配水量	備考
4月	480, 138	16, 706	14, 904	16, 005	
5月	496, 377	16, 864	15, 062	16, 012	
6月	487, 715	17, 384	15, 234	16, 257	
7月	530, 389	19, 115	14, 730	17, 109	
8月	525, 493	17, 993	16, 172	16, 951	
9月	469, 551	16, 576	14, 369	15, 652	
10月	491, 028	16, 409	14, 554	15, 840	
11月	478, 128	16, 335	15, 055	15, 938	
12月	501, 169	17, 625	15, 047	16, 167	
1月	495, 179	16, 572	14, 830	15, 974	
2月	444, 913	16, 620	14, 929	15, 890	
3月	488, 045	16, 479	14, 852	15, 743	
年 間	5, 888, 125	19, 115	14, 369	_	
平 均	490, 677	_	_	16, 132	

ウ 水源地別配水量 (単位: ㎡)

水源地別\月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
余戸谷町水源地	114, 417	115, 917	109, 334	115, 332	109,844	100, 595	111, 358	110,851	117, 289	115, 451	102, 280	112, 484	1, 335, 152
東巌城町水源地	146, 365	150, 423	148, 768	146, 366	151,032	139, 323	119, 219	148, 087	154, 047	154, 345	138, 951	153, 623	1, 750, 549
円谷町水源地	117, 151	121, 713	121, 175	139, 939	131, 394	125, 329	147, 887	119, 468	123, 880	121, 819	109, 731	120, 523	1, 500, 009
八屋水源地	24, 615	25, 554	24, 923	39, 376	47, 521	27, 594	32, 472	20, 969	24, 233	20, 964	20, 031	20, 995	329, 247
大原第1水源地	6, 084	5, 892	5, 274	5, 224	5,617	6, 211	6,845	6,800	7, 574	7, 787	6, 765	7, 342	77, 415
黒見第1水源地	30,004	32, 595	34, 931	36, 558	33, 960	29, 859	30, 946	29, 983	30, 909	31,090	28, 404	30, 340	379, 579
黒見第2水源地	24, 308	26, 378	26, 094	30, 288	28, 951	24, 185	25, 081	24, 890	25, 289	25, 527	22, 329	24, 554	307, 874
生竹水源地	17, 194	17, 905	17, 216	17, 306	17, 174	16, 455	17, 220	17,080	17, 948	18, 196	16, 422	18, 184	208, 300
計	480, 138	496, 377	487, 715	530, 389	525, 493	469, 551	491,028	478, 128	501, 169	495, 179	444, 913	488, 045	5, 888, 125

エ 有収水量 (単位: m³)

11.00,10=									(1 1-1-4	. 111/
月別\用途別				用途	区 分				計	備考
月別〈用述別	家事営業	官公署	学 校	病 院	工場会社	団体	湯屋	その他	рΙ	加与
4月	306, 208	5, 910	12, 732	22, 325	38, 663	11, 935	0	1,068	398, 841	
5月	303, 090	6, 168	15,610	25, 699	42, 127	13, 845	0	1,042	407, 581	
6月	314, 050	6, 234	19, 980	22, 158	33, 501	11, 456	0	1, 106	408, 485	
7月	310, 561	6, 492	26,621	23, 719	35, 906	12,086	0	1, 174	416, 559	
8月	309, 928	8, 408	32, 873	27, 105	38, 340	14, 159	0	1, 151	431, 964	
9月	318, 628	9,944	23, 164	27, 548	39, 672	14, 981	0	1, 131	435, 068	
10月	316, 898	6,611	16, 492	23, 197	35, 980	12,602	0	949	412, 729	
11月	310, 918	6,508	18, 345	23, 497	37, 576	12, 577	0	919	410, 340	
12月	305, 214	6, 256	16,846	22, 826	35, 407	12,090	0	1,022	399, 661	
1月	310, 908	5, 498	15, 360	23, 175	38, 241	12, 941	0	996	407, 119	
2月	303, 948	5, 580	15, 911	21,871	34, 573	11, 761	0	933	394, 577	
3月	290, 284	6, 249	15, 429	22, 918	34, 170	12, 236	0	919	382, 205	
計	3, 700, 635	79,858	229, 363	286, 038	444, 156	152, 669	0	12, 410	4, 905, 129	

才 有収率

٠.	11 04 1					
	区分\年度	平成30年度	平成29年度	増 減	比 較	備考
	有収水量	4, 905, 129 m ³	5, 026, 070 m ³	\triangle 120, 941 m ³	97.6%	
	総配水量	5, 888, 125 m ³	6, 051, 520 m ³	△ 163, 395 m³	97.3%	
	有収率	83. 3%	83.1%	0. 2pt		

カ 電動機運転時間

電動機運転時間	盯											(単位:	時間)
水源地別\月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
余戸谷町水源地	326	342	338	364	347	319	333	322	337	330	293	323	3, 974
東巌城町水源地	720	743	720	702	744	678	578	719	743	743	670	743	8, 503
円谷町水源地	415	431	427	488	468	433	514	418	434	427	387	425	5, 267
八屋水源地	119	123	120	191	233	134	157	102	116	99	96	101	1, 591
大原第1水源地	271	276	275	282	225	239	253	245	277	260	230	256	3, 089
大原第1取水井	0	0	0	0	81	46	49	22	34	49	45	56	382
大原第2取水井	67	55	55	187	152	50	16	47	34	8	0	0	671
大原第3取水井	52	68	65	4	0	39	93	32	49	41	50	45	538
黒見第1水源地	221	240	257	269	249	215	232	221	228	228	210	223	2, 793
黒見第1取水井	385	417	429	444	424	348	411	387	337	328	305	329	4, 544
黒見第2取水井	293	321	362	382	344	311	318	290	319	322	291	304	3, 857
黒見第2水源地	420	452	442	500	475	402	421	426	438	442	387	419	5, 224
生竹水源地	557	584	563	575	580	557	581	571	595	597	540	598	6, 898
計	3,846	4,052	4,053	4, 388	4, 322	3, 771	3, 956	3,802	3,941	3,874	3, 504	3,822	47, 331

(単位:kWh) キ 使用電力量

水源地別\月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	備考
余戸谷町水源地	35, 260	36, 227	36, 079	38, 911	37, 410	34, 196	35, 763	34, 733	36, 725	36, 333	32, 315	35, 590	429, 542	
東巌城町水源地	41, 943	43, 343	42, 138	41, 157	43, 279	39, 629	33, 938	42,035	43,624	43,817	39, 587	43, 831	498, 321	
円谷町水源地	30, 877	32, 114	32, 149	37, 084	34, 579	32, 503	37, 972	30,821	32, 056	31, 495	28, 566	31, 380	391, 596	
八屋水源地	6, 946	7, 159	6, 962	10, 557	12,669	7, 536	8, 736	6,022	6, 895	6, 161	5, 885	6, 251	91, 779	
大原第1水源地	3, 487	3, 554	3, 430	3,626	2, 967	3, 135	3, 307	3, 199	3, 426	3, 362	2,973	3, 291	39, 757	
大原第1取水井	7	5	27	21	1, 261	701	739	384	607	849	765	927	6, 293	
大原第2取水井	1,059	894	889	2, 928	2, 412	811	298	769	551	148	28	11	10, 798	
大原第3取水井	844	1,082	1,054	78	26	674	14, 782	547	798	680	812	739	22, 116	
黒見第1水源地	5, 414	5, 862	6, 265	6, 548	6, 083	5, 283	5, 692	5, 415	5, 588	5,609	5, 142	5, 479	68, 380	
黒見第1取水井	3, 355	3, 629	3, 746	3, 863	3, 704	3, 052	3,605	3, 392	1,929	1,625	1, 499	1,617	35, 016	
黒見第2取水井	1, 439	1,572	1,771	1,867	1,683	1,517	1, 544	1,412	1,555	1,568	1, 417	1, 477	18, 822	
黒見第2水源地	11, 699	12, 568	12, 268	13, 847	13, 136	11, 133	11,662	11,816	12, 150		10, 749	11,622	144, 934	
生竹水源地	11, 362	11, 932	11, 543	11, 777	11,882	11, 407	11,867	11,604	12, 120	12, 181	10, 961	12, 202	140, 838	
計	153, 692	159, 941	158, 321	172, 264	171, 091	151, 577	169, 905	152, 149	158, 024	156, 112	140,699	154, 417	1, 898, 192	

ク 滅菌機次亜液使用状況

(単位:ℓ)

水源地別\月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	備考
余戸谷町水源地	0	1,000	0	1,000	0	0	1,000	0	0	0	0	1,000	4,000	
東巌城町水源地	0	1,000	1,000	0	1,000	0	1,000	0	0	0	1,000	0	5,000	
円谷町水源地	1,000	0	0	1,000	1,000	0	1,000	0	0	0	1,000	0	5,000	
八屋水源地	85	102	51	119	136	153	68	136	85	68	51	95	1, 149	
大原第1水源地	34	0	34	17	34	34	34	17	34	17	0	136	391	
黒見第1水源地	34	51	68	85	153	68	136	136	52	68	0	340	1, 191	
黒見第2水源地	136	0	68	85	119	51	34	68	129	85	0	126	901	
生竹水源地	51	68	68	34	68	51	68	51	51	51	17	0	578	
=	1, 340	2, 221	1, 289	2, 340	2,510	357	3, 340	408	351	289	2,068	1,697	18, 210	

(2) 事業収入に関する事項

事業収入の概況(税抜)

	4	4目\年度	平成304	年度	平成29年	年度	増減(円)	備考
	个	7日 \ 十及	金額(円)	構成比率	金額(円)	構成比率	增級(円)	加与
		水道料金	629, 753, 387	79.6%	646, 542, 320	78.1%	△ 16, 788, 933	
224	₩.	量水器使用料	24, 655, 540	3.1%	24, 569, 810	3.0%	85, 730	
営収	業益	受託工事収益	235, 961	0.0%	314, 392	0.0%	△ 78, 431	
	ш	その他営業収益	89, 274, 538	11.3%	88, 544, 119	10.7%	730, 419	
		小 計	743, 919, 426	94.0%	759, 970, 641	91.8%	\triangle 16, 051, 215	
<u>کند</u> ع	H- H	長期前受金戻入	38, 710, 048	4.9%	39, 460, 962	4.8%	△ 750, 914	
四	業外 益	その他	8, 345, 560	1.0%	25, 619, 293	3.1%	\triangle 17, 273, 733	
100	Ш	小 計	47, 055, 608	5.9%	65, 080, 255	7. 9%	△ 18, 024, 647	
特別	引利益	益	445, 910	0.1%	2, 862, 601	0.3%	△ 2, 416, 691	
		合 計	791, 420, 944	100.0%	827, 913, 497	100.0%	\triangle 36, 492, 553	

(3) 事業費に関する事項

事業費の概況(税抜)

1 / / / /	· 不良。/ Mil/L (Mil/)											
	4	4目\年度	平成30年	年度	平成29年	年度	増減(円)	備考				
	15	7日 \ 平及	金額(円)	構成比率	金額(円)	構成比率	增%(口)	加州				
	,	人件費	230, 180, 399	31.1%	230, 713, 226	30.3%	△ 532, 827					
兴	営業	動力費	36, 171, 129	4.9%	34, 449, 148	4.5%	1, 721, 981					
営費	来 用	減価償却費	250, 214, 048	33.7%	254, 166, 633	33.3%	\triangle 3, 952, 585					
貝	Л	物件費・その他	179, 938, 793	24. 2%	171, 777, 017	22.5%	8, 161, 776					
		小 計	696, 504, 369	93.9%	691, 106, 024	90.6%	5, 398, 345					
洪米	· /N	支払利息	41, 847, 772	5.6%	45, 994, 430	6.0%	△ 4, 146, 658					
営業費	別 用	その他	231, 057	0.0%	248, 322	0.0%	△ 17, 265					
只	711	小 計	42, 078, 829	5.6%	46, 242, 752	6.0%	△ 4, 163, 923					
特別	特別損失		3, 526, 252	0.5%	25, 699, 766	3.4%	△ 22, 173, 514					
	合 計		742, 109, 450	100.0%	763, 048, 542	100.0%	△ 20, 939, 092					

4 会 計

(1) 重要契約の要旨

該当事項なし

(2) 企業債及び一時借入金の概況

ア 企業債の状況

(単位:円)

借入先	前年度末残高	本年度借入金	本年度償還金	本年度末残高	備考
財務省財政融資資金	1, 072, 395, 030	0	86, 545, 737	985, 849, 293	
地方公共団体金融機構	1, 018, 748, 812	69, 400, 000	55, 599, 474	1, 032, 549, 338	
山陰合同銀行	99, 530, 000	0	34, 510, 000	65, 020, 000	
計	2, 190, 673, 842	69, 400, 000	176, 655, 211	2, 083, 418, 631	

イ 一時借入金の状況 該当事項なし

5 附带事項

(1) 給水工事の概況

(単位:件)

月別\種別	新設	増設	改造	撤去	計	備考
4月	16	0	18	0	34	
5月	9	0	13	0	22	
6月	8	0	16	0	24	
7月	13	0	13	0	26	
8月	6	0	12	0	18	
9月	7	0	15	0	22	
10月	13	0	18	1	32	
11月	7	0	19	0	26	
12月	14	0	17	0	31	
1月	6	0	16	0	22	
2月	6	0	15	0	21	
3月	9	0	12	0	21	
計	114	0	184	1	299	

(2) 受託工事の概況

ア 配・給水管布設工事

別表「建設工事等の概況表」のとおり

(3) 修繕工事の概況 (屋内部分)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	備考
件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

6 その他

(1) 決算日後に生じた企業の状況に関する重要な事実 該当事項なし

(2) 他会計補助金等の使途について

(消費税法施行令第75条第1項第6号ロの規定により、資産の譲渡等の対価以外の収入で、特定支出のためにのみ使用する収入(特定収入以外の収入)に使途を特定するもの)

ア 他会計(一般会計)補助金(収益的収入 3,610,898円、資本的収入 7,923,558円)

小鴨川右岸地域、栗尾及び半坂地区の簡易水道等の上水道統合事業に係る企業債の償還金(特定収入以外(当該上水道統合事業は簡易水道事業で平成6年度まで実施した事業であるが、簡易水道事業は平成6年度まで免税事業者であったため))に7,923,558円、当該企業債の利息(特定収入以外)に1,337,898円、児童手当(特定収入以外)に2,273,000円をそれぞれ充当した。

イ その他雑収益のうち水道管移設補償金(収益的収入 1,466,190円)

工事請負費(特定収入)に 1,327,190円、設計監督料として職員給与費(特定収入以外)に 139,000円をそれぞれ充当した。

ウ その他雑収益のうち簡易水道事業特別会計の負担分(収益的収入 81,960円)

日本水道協会水道賠償責任保険料(特定収入以外)に 74,460円、鳥取県持続可能な地下水利用協議会年会費(特定収入以外)に 7,500円をそれぞれ充当した。

工 工事負担金(資本的収入 6,368,881円)

工事請負費(特定収入)に 6,139,881円、設計監督料として職員給与費(特定収入以外)に 229,000円をそれぞれ充当した。

(1) 工事

				工 事 費	(税込;円)				
	total and total	ten ex	改良工事	保存工事	受託工事				工事完成日
工 事 名	管 種 等	契約の相手	ア配水工事	ア配・給水管	ア 配・給水管	合 計	契約年月日	工期	完成検査日
			(うち消火栓分)	工事	布設工事	Ц П			/山/从 八五日
東巌城町配水管布設工事	DIP (GX) ϕ 150 L= 121.4 m	(有)伯耆浄水	7, 911, 000	820, 800	市政工事	8, 731, 800	Н30. 05. 17	Н30. 05. 18	H30. 08. 27
	DIP (GX) ϕ 75 L= 11.5 m			,		, ,		Н30. 08. 28	Н30. 09. 04
	仕切弁φ150 2基								
	仕切弁 φ 75 1 基								
	給水管切替 5 ヶ月	ŕ							
	既設管連絡工 2 ヶ月								
県道津原穴沢線配水管移		有ユアー設備計	3, 491, 640	859, 680		4, 351, 320	H30. 05. 17	Н30. 05. 18	Н30. 09. 28
	DIP (GX) ϕ 150 L= 30.0 m	画		,		, ,		Н30. 09. 30	Н30. 10. 09
	仮設配管 N= 1式								
	水道局単独区間								
	DIP (GX) ϕ 150 L= 15. 2 m								
	ソフトシール仕切弁 ø 150 N= 1 式								
	仮設配管 N= 1式								
生田外舗装復旧工事	【生田工区】	福井土建㈱	3, 566, 160	170, 640		3, 736, 800	Н30. 05. 31	H30. 06. 01	Н30. 07. 30
	再生密粒度As t=4c A= 364.0 m ²							Н30. 09. 10	Н30. 08. 09
	【北野工区】								
	再生密粒度As t=4c A= 150.0 m ²								
	再生密粒度As t=5c A= 6.0 m ²								
丸山町舗装復旧工事	配水管路部	㈱重道組	2, 843, 640	179, 280		3, 022, 920	Н30. 06. 07	Н30. 06. 08	Н30. 07. 31
	再生密粒度As t=5c A= 4.0 m ²							Н30. 08. 31	Н30. 08. 08
	再生密粒度As t=4c A= 389.0 m²								
	給水管路部								
	再生密粒度As t=4c A= 28 m ²								
横田配水管布設工事	HIVP ϕ 75 L= 4.0 m	御ソケット	1, 994, 760	451, 440		2, 446, 200	Н30. 06. 25	Н30. 06. 26	Н30. 08. 31
	PE ϕ 50 L= 65.0 m							Н30. 09. 03	Н30. 09. 11
	ソフトシール仕切弁φ50 N= 1 基								
	既設管連絡工 N= 1 ヶ月								
	給水管切替工 N= 4 ヶ月								
不入岡外消火栓設置工事	地下式単口消火栓 3基	(有)高橋設備工業				4, 039, 200	Н30. 07. 09	Н30. 07. 10	Н30.11.02
		所	(4,039,200)					Н30. 12. 13	Н30.11.08

					工事費	(税込;円)				
工事名	した。 管・種・等		契約の相手	改良工事	保存工事	受託工事	A	契約年月日	工期	工事完成日
				ア 配水工事 (うち消火栓分)	ア 配・給水管 工事	ア 配・給水管 布設工事	合 計		7,7	完成検査日
東巌城町配水管布設工事	DIP (GX) φ 150 L=	194. 3 m	㈱ベクト総業	13,074,480	上事 429, 840	11 放工事	13, 504, 320	Н30. 07. 17	H30. 07. 18	H30. 11. 16
第2工区	DIP (GX) ϕ 100 L=	8. 0 m	(FI) > I INC.	(535, 680)	120,010		10, 001, 020	1100.01.11	H30. 11. 16	H30. 11. 22
	DIP (GX) ϕ 75 L=	10. 0 m		(,,						
	仕切弁 φ 150	3 基								
	仕切弁φ100	1 基								
	仕切弁 φ 75	1 基								
	給水管切替	5 ヶ所								
	地下式単口消火栓	1 基								
みどり町舗装復旧工事	再生密粒度As t=4c A=	509.0 m²	郁河野建設	4, 349, 160			4, 349, 160	Н30. 07. 19	Н30. 07. 20	Н30. 09. 06
									H30. 10. 12	Н30. 09. 12
葵町配水管布設工事	DIP(GX) φ 150 L=	130. 3 m	早田設備㈱	9, 879, 840	3, 140, 640		13, 020, 480	H30, 09, 11	H30. 09. 12	H31. 01. 31
人可能外音而散工事	仕切弁 φ 150	1 基	1 E E E M (P1)	(443, 880)	0, 110, 010		10, 020, 100	1100.00.11	H31. 01. 31	H31. 02. 08
	不断水仕切弁 φ 200-15	1 基		(===,===,						
	給水管切替	ー 7 ヶ所								
	地下式単口消火栓	1 基								
県道倉吉青谷線配水管移	DIP(GX) φ 150 L=	5.0 m	中海工業㈱	773, 280			773, 280	Н30. 08. 29	Н30. 08. 30	Н30. 10. 16
設工事									Н30. 10. 15	Н30. 10. 19
堺町3丁目外舗装復旧工			打吹建設㈱	2, 441, 880	151, 200		2, 593, 080	Н30. 09. 12	H30. 09. 13	Н30. 11. 30
事	再生密粒度As t=5c A= 改良Ⅱ型再生密粒度As t=5cm	49. 0 m ²							Н30. 11. 30	H30. 12. 12
	11—	49. 0 m^2								
	再生密粒度As t=4c A= 堺町3丁目 給水部	78.0 m^2								
	再生密粒度As t=4c A=	21. 0 m²								
	明治町配水部	21.0 111								
	再生密粒度As t=4cm	141.0 m ²								
	明治町 給水部	111.0 111								
	再生密粒度As t=4cm	5.0 m²								
東巌城町配水管布設工事		108. 7 m	タカハシ管工㈱	6, 487, 560	1, 372, 680		7, 860, 240	Н30. 09. 27	Н30. 09. 28	H31. 01. 08
第3工区	DIP (GX) ϕ 75 L=	7.0 m							Н31.01.11	Н31. 01. 17
	仕切弁φ100	1基								
	仕切弁φ75	2 基								
	給水管切替	7 ヶ所								

					工事費	(税込;円)				
工事名	管種等		契約の相手	改良工事	保存工事	受託工事		契約年月日	工期	工事完成日
工 亊 石	日 但 守		关州仍相子	ア 配水工事		ア 配・給水管	合 計	关州 千月 日	上 朔	完成検査日
				(うち消火栓分)	工事	布設工事				
県道倉吉環状線配水管布			中海工業㈱	11, 247, 120	7, 511, 400		18, 758, 520	Н30. 09. 13	Н30. 09. 14	Н31. 01. 07
設工事	DIP (GX) ϕ 100 L=	3.0 m							Н31. 01. 28	Н31. 01. 15
	仕切弁 φ 150	1基								
	給水管切替	1ヶ所								
	既設管撤去	1式	/lat/ 11L- /cm	0.045.040	150 100			******	W00 10 05	W04 04 04
	配水管路部	20102	㈱井中組	3, 345, 840	150, 120		3, 495, 960	H30. 10. 24	H30. 10. 25	H31. 01. 31
工事	再生密粒度As t=4c A=	394.0 m^2							Н31. 01. 31	Н31. 02. 05
	給水管路部	40 2								
	再生密粒度As t=4c A=	19 m²	(b) A-7T	10 510 000	0.440.000		14 055 040	1100 10 04	H00 10 05	H01 00 00
昭和町配水管布設工事	DIP (GX) ϕ 100 L= DIP (GX) ϕ 75 L=	80.6 m 98.0 m	㈱空研	12, 512, 880	2, 442, 960		14, 955, 840	Н30. 10. 24	H30. 10. 25	H31. 02. 28 H31. 03. 08
	DIP(GX)φ75 L= 仕切弁φ100			(1,094,040)					Н31. 02. 28	Н31. 03. 08
		3 基 4 基								
	仕切弁 φ 75 給水管切替	4 基 14 ヶ所								
	地下式単口消火栓	2 基								
黒見既設管撤去工事	既設管撤去工		制ソケット		1, 920, 240		1, 920, 240	Н30. 10. 31	H30. 11. 01	H31. 01. 31
然	<u> </u>	1 14	(H/2 / / / I		1, 320, 240		1, 320, 240	1150. 10. 51	H31. 01. 31	H31. 02. 08
									1101.01.01	1101.02.00
横田配水管布設工事第2	PE φ 50 L=	159. 0 m	制長谷川商店	6, 926, 040	1, 057, 320		7, 983, 360	Н30. 11. 27	Н30. 11. 28	Н31. 02. 15
工区	PE φ 40 L=	27. 9 m	(11) 20 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	(517, 320)	1, 001, 020		.,,		H31. 02. 16	H31. 02. 22
	仕切弁 φ 50	1 基		(,,						
	仕切弁 φ 75	2 基								
	給水管切替	8ヶ所								
	地下式単口消火栓	1 基								
上余戸舗装復旧工事	配水管路部		郁河野建設	3, 238, 920	360, 720		3, 599, 640	Н30. 12. 07	Н30. 12. 10	H31. 01. 31
	再生密粒度As t=4c A=	366 m²							Н31.01.31	Н31.02.06
	再生密粒度As t=3c A=	14 m^2								
	給水管路部									
	再生密粒度As t=4c A=	38 m²								
清谷町2丁目配水管移設		18.4 m	タカハシ管工㈱		308, 880		308, 880	Н30. 12. 18	Н30. 12. 19	Н31. 03. 11
工事	VU φ 75 保護管 L=	18.4 m							Н31. 03. 25	Н31. 03. 12
	給水管移設工	2 ヶ所								
	仮設配管工	1 式								

工事名	管 種 等	契約の相手	改良工事 ア 配水工事 (うち消火栓分)	工 事 費 保存工事 ア 配・給水管 工事	(税込;円) 受託工事 ア 配・給水管 布設工事	슴 計	契約年月日	工期	工事完成日 完成検査日
上余戸舗装復旧工事(その2)	既設管撤去部 再生密粒度As t=4c A= 59 ㎡	(有)		540,000		540, 000	H31. 01. 10	H31. 01. 11 H31. 01. 31	H31. 01. 31 H31. 02. 05
黒見既設管充填工事	既設管充填工 1式	制ソケット		255, 690		255, 690	Н31. 01. 21	H31. 01. 22 H31. 02. 28	H31. 01. 29 H31. 02. 05
北野配水管移設工事	PE φ 100 L= 1. 4 m	早田設備㈱	174, 960			174, 960	Н31. 01. 25	H31. 01. 28 H31. 03. 15	H31. 03. 07 H31. 03. 11
승 計	総 延 長 L= 1,241.4 m 消火栓総数 8 基		98, 298, 360 (6, 630, 120)	22, 123, 530	0	120, 421, 890			

⁽注) DIP(GX)…ダクタイル鋳鉄管(耐震継手) HIVP・HIVP(RRロンク*)…耐衝撃性硬質塩化ビニル管 PE管…ポリエチレン管 φ…口径(mm) L…管延長(m)

(2) 工事

(4) 17									
				工事費	(税込;円)				工事点 4日
工 事 名	工事内容	契約の相手	改良工事 ア 配水工事	事	保存工事 ア 配・給水管 工事	合 計	契約年月日	工期	工事完成日 完成検査日
大原第1送水ポンプ改造 工事	機械設備工 1式 電気設備工 1式	㈱オグラ		993, 600		993, 600	H30. 04. 23	H30. 04. 24 H30. 07. 31	H30. 07. 31 H30. 07. 31
余戸谷町水源地発電機用 蓄電池取替工事	発電機用蓄電池取替工 1式	鳥電商事㈱		928, 800		928, 800	Н30. 11. 19	H30. 11. 20 H31. 01. 31	H31. 01. 31 H31. 02. 01
大原第1水源地次亜薬液 槽及び附帯配管更新工事	薬液槽設置工 1式	山陰オーヤラッ クス販売㈱		425, 520		425, 520	Н30. 11. 29	H30. 11. 30 H31. 03. 15	H31. 03. 12 H31. 03. 14
黒見第1水源地次亜薬液 槽及び附帯配管更新工事	薬液槽設置工 1式	山陰オーヤラッ クス販売㈱		887, 760		887, 760	Н30. 11. 29	H30. 11. 30 H31. 03. 15	H31. 03. 12 H31. 03. 14
八屋水源地電磁流量計取 替工事	電磁流量計取替工 1式	㈱スギテック		464, 400		464, 400	Н30. 12. 05	H30. 12. 06 H31. 03. 18	H31. 03. 12 H31. 03. 15
승 카		•	0	3, 700, 080	0	3, 700, 080			

別表 建設工事等の概況表

(3) 業務

業務名	業務内容	契約の相手	改良工事 ア 配水工事 (うち消火栓分)	委託料保存工事ア配・給水管工事	(税込;円) 受託工事 ア 配・給水管 布設工事	合 計	契約年月日	履行期間	業務完了日 完了検査日
国道313号(倉吉関金道路)改良工事に伴う水道 橋設計業務		(㈱日化技研中部 事務所	4, 072, 680			4, 072, 680	Н30. 06. 04	H30. 06. 04 H31. 01. 28	H31. 01. 28 H31. 01. 28
国道313号(倉吉関金道路)改良工事に伴う水道橋設計業務その2		㈱日化技研中部 事務所	765, 720			765, 720	H30. 10. 23	H30. 10. 24 H31. 01. 28	H31. 01. 28 H31. 01. 28

				委 託 料	(税込;円)				
業務名	業務内容	契約の相手	改良工事	改良工事	保存工事	∧ ⇒ı	契約年月日	履行期間	業務完了日 完了検査日
			ア 配水工事	7 施設以及上 事	ア 配・給水管工事	合 計			元】恢重日
倉吉市上水道中央集中監	設計業務	㈱ウエスコ		1, 296, 000		1, 296, 000	Н30. 07. 31	H30. 08. 01	H31. 02. 25
視制御装置設計業務(そ	中央集中監視制御装置 1式							Н31. 02. 28	Н31. 02. 26
の2)									